

### 成績評価基準

本学の授業科目の評価に対する成績の評価スケールと点数区分は以下の通り規定している。シラバスには、これらの評価スケールをもとに、各授業科目の学修到達目標に対応した評価基準が明確かつ具体的に記載されている。

#### ■学部（教養教育科目及び専門教育科目）

評定	評価スケール	点数区分 (100点満点)
秀	学修到達目標を十分に達成し、極めて優秀な成果をあげている	90点以上
優	学修到達目標を十分に達成している	80～89点
良	学修到達目標を達成している	70～79点
可	学修到達目標を最低限達成している	60～69点
不可	学修到達目標を達成していない	60点未満
失格	出席時間数が規定に満たず成績評価をしない	-
欠席	試験の欠席等により成績評価をしない	-

#### ■大学院研究科

評定	評価スケール	点数区分 (100点満点)
秀 (S)	学修到達目標を十分に達成し、極めて優秀な成果をあげている	90点以上
優 (A)	学修到達目標を十分に達成している	80～89点 ※評定「秀 (S)」を用いる研究科の場合
		80点以上
良 (B)	学修到達目標を達成している	70～79点
可 (C)	学修到達目標を最低限達成している	60～69点
不可 (D)	学修到達目標を達成していない	60点未満
合格	一定の水準の成績を達成している	-
不合格	一定の水準の成績を達成していない	-
失格	出席時間数が規定に満たず成績評価をしない	-
欠席	試験の欠席等により成績評価をしない	-

研究科名	評定
医学研究科	(修士課程) 秀・優・良・可・不可 (博士課程) 合格・不合格
薬学研究科	秀・優・良・可・不可
経済学研究科	A・B・C・D
人間文化研究科	優・良・可・不可
芸術工学研究科	(博士前期課程) S・A・B・C・D (博士後期課程) 合格・不合格
看護学研究科	優・良・可・不可
理学研究科	優・良・可・不可
データサイエンス研究科	秀・優・良・可・不可

## 進級要件

進級要件については各学部・大学院研究科履修規程で以下のように規定されている。

### ■医学部

#### ○医学科

- ・ 1年次終了時において、教養教育科目の修得すべき単位を修得すること
- ・ 1年次に配当された専門教育科目を全て修得すること
- ・ 2年次以降、各年次に配当又は構成された単位の専門教育科目を全て修得すること

#### ○保健医療学科看護学専攻

- ・ 2年次終了時において、1年次及び2年次に配当された専門教育科目の必修科目の単位をすべて修得すること

#### ○保健医療学科リハビリテーション学専攻

- ・ 1年次終了時において、教養教育科目の修得すべき単位のうち必修科目を含む28単位以上を修得すること
- ・ 各年次に配当された専門教育科目を全て修得すること

### ■薬学部

#### ○2年次進級時において、次に示す条件を満たすこと

- ・ 教養教育科目の修得すべき単位のうち、実験及び地域参加型学習（薬学科に限る。）又は早期体験学習（生命薬科学科に限る。）を含む 29 単位以上を修得すること
- ・ 1年次配当の専門教育必修科目のうち、薬学科においては11単位、生命薬科学科においては9単位を修得すること

#### ○4年次進級時において、次に示す条件を満たすこと

- ・ 3年次前期終了時において、教養教育科目と当該時まで配当された専門教育必修科目の未修得単位数が薬学科は14単位、生命薬科学科は8単位を超えないこと

■経済学部

3年次進級時において、次に示す条件を満たすこと

在学期間が 2年以上の者で、2年次終了時において以下の表にある教養教育科目及び専門教育科目を修得すること

教養教育科目	共通 科目	一般教養科目	NCUラーニング・コンパス 1単位 名市大生としての第一歩 1単位
			4単位
		外国語科目	英語 4単位 その他の言語 2単位
	情報科目	2単位	
	基礎 科目	数学・統計学	数学 6単位 統計学 2単位
専門教育科目	学部基幹科目及び応用科目の中から指定する科目 を含めて 20 単位		

### ■芸術工学部

- ・2年次終了時において、教養教育科目の修得すべき単位を修得すること
- ・3年次終了時において、専門教育必修科目のうち、学部基盤科目の16単位及び学部基盤実習の5単位を修得し、選択科目において、実習の芸術工学実習1から芸術工学実習4まで及び芸術工学実習（建築系）1から芸術工学実習（建築系）4までの計24単位のうちの6単位を含む32単位以上を修得すること。

### ■総合生命理学部

- 2年次終了時において次に示す条件を満たすこと

#### 教養教育科目

2年次において、教養教育科目の修得必要単位数のうち必修科目である「NCUラーニング・コンパス」「名市大生としての第一歩」「情報リテラシー」「データサイエンス・リテラシー」「自然科学実験」及び「線形代数学Ⅰ」を含む35単位以上を修得していること。

#### 専門教育科目

- ・「総合理学概論」、「総合理学実験入門」、「解析学基礎」及び「コンピュータリテラシー」の4科目を修得すること
- ・「生命科学実験」又は「物質科学実験」を修得すること
- ・上記を含めて専門教育科目から30単位以上を修得すること
- 3年次終了時において次に示す条件を満たすこと
- ・「専門演習Ⅰ」2単位及び「卒業研究Ⅰ」4単位を修得すること

### ■データサイエンス学部

- 3年次終了時において次に示す条件を満たすこと

- ・教養教育科目においては最低修得必要単位数の8割（20単位）以上を修得すること
- ・専門基礎科目においては担当している授業科目の単位数のうち必修科目30単位を含む8割（40単位）以上を修得すること
- ・専門展開科目においては専門発展科目、データサイエンス応用科目、それぞれの区分において、最低修得必要単位数の6割（専門発展科目10単位、データサイエンス応用科目18単位）以上を修得すること
- ・専門演習科目においてはPBL演習4の2単位を含む6単位以上を修得すること

### 卒業（修了）要件

学士課程は、学部履修規程により修得必要な科目及び単位数が規定されている。  
（入学年度による経過措置あり。）

#### ■ 医学部

学科	医学科	保健医療学科		
専攻		看護学専攻	リハビリテーション学専攻	
コース			理学療法学コース	作業療法学コース
教養教育科目	32 単位	30 単位以上	30 単位以上	30 単位以上
専門教育科目	配当されたすべての科目	必修科目 99 単位 選択科目 2 単位以上 合計 101 単位以上	必修科目 95 単位 選択科目 4 単位以上 合計 99 単位以上	必修科目 94 単位 選択科目 4 単位以上 合計 98 単位以上
合計単位数		131 単位以上	129 単位以上	128 単位以上

#### ■ 薬学部

学科	薬学科	生命薬科学科
教養教育科目	31 単位	31 単位
専門教育科目	必修科目 139 単位 選択科目 18 単位以上 合計 157 単位以上	必修科目 75 単位 選択科目 20 単位以上 合計 95 単位以上
合計単位数	188 単位以上	126 単位以上

#### ■ 経済学部

学科		共通
教養教育科目		42 単位
専門教育科目	学部基幹科目	24 単位
	応用科目	68 単位
合計単位数		134 単位

(注) 学部基幹科目を 24 単位以上修得した場合、24 単位を超えた単位数を応用科目に含めることができる。

■人文社会学部

学科	心理教育学科	心理教育学科
コース	教育学コース	心理学コース
教養教育科目	36 単位	36 単位
専門教育科目	基礎科目	6 単位
	基幹科目	16 単位
	展開科目	28 単位
	演習	12 単位
	卒業論文	8 単位
	自由選択	26 単位
合計単位数	132 単位	132 単位

学科	現代社会学科	国際文化学科
教養教育科目	36 単位	36 単位
専門教育科目	基礎科目	6 単位
	基幹科目	16 単位
	展開科目	26 単位
	演習	14 単位
	卒業論文	8 単位
	自由選択	26 単位
合計単位数	132 単位	132 単位

■芸術工学部

教養教育科目	31 単位	
専門教育科目	学部共基盤科目	16単位 (必修)
	学部基盤実習	5 単位 (必修)
	卒論等	8 単位 (必修)
	基礎科目	64単位以上 (選択) (注)
	展開科目	
	単位相互科目	
	実習	
合計単位数	124 単位	

(注) 地域連携デザインワークショップ、デザインワークショップ及び社会貢献プロジェクトで修得した単位については、あわせて4単位まで「選択」欄の修得必要単位数に算入することができる。

■総合生命理学部

教養教育科目	39 単位
専門教育科目	必修科目 35 単位 選択科目 50 単位以上 合計 85 単位以上
合計単位数	124 単位以上

■データサイエンス学部

教養教育科目	24 単位
専門教育科目	必修科目 46 単位 選択科目 54 単位以上 合計 100 単位以上
合計単位数	124 単位以上

■ 医学研究科

課程	修士課程		博士課程
修了要件		医科学専攻診療看護師コース	
	共通教育科目 14 単位以上、専門演習 8 単位、特別研究 8 単位の合計 30 単位以上の修得	講義科目 31 単位以上、演習科目 12 単位以上、実習科目 16 単位の合計 59 単位以上を修得	専門科目 20 単位以上、共通科目 6 単位以上、特別研究 4 単位以上の合計 30 単位以上の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受け、中間発表を経た上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■薬学研究科

課程	博士前期課程 (創薬生命科学専攻)	博士後期課程 (創薬生命科学専攻)	博士後期課程 (共同ナノメディシン科学専攻)	博士課程 (医療機能薬学専攻)
修了要件	専門科目・特別実習から9単位以上(主科目1単位、副科目8単位以上)、基礎科目2単位以上、特別講義科目3単位以上、特別研究8単位、特別演習8単位の合計30単位以上の修得	特別研究8単位、特別演習8単位の合計16単位の修得	専攻基軸科目6単位(必修科目2単位含む)、専門科目・部門共通科目から、専門科目の必修科目8単位を含む14単位以上の合計20単位以上の修得(20単位のうち名古屋工業大学の開講科目の中から10単位以上修得することを必須とする。)	講義科目・特別実習8単位(必修科目4単位・選択科目4単位)以上、特別研究12単位、特別演習10単位の合計30単位以上の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■ 経済学研究科

課程	博士前期課程			博士後期課程
コース		医療経済マネジメントコース	経営者コース	
修了要件	演習 8 単位を含んで、合計 30 単位以上の修得	演習 8 単位を含んで、合計 30 単位以上の修得	演習 8 単位、特別演習科目 8 単位を含んで、合計 30 単位以上の修得	演習 12 単位を含んで、合計 20 単位以上の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■人間文化研究科

課程	博士課程前期			博士課程後期
コース		都市政策 コース	臨床心理 コース	
修了要件	課題研究科目 12 単位、専門 領域科目 18 単位以上の合 計30 単位以上 の修得	課題研究科目 12 単位、専門 領域科目 18 単位以上、計 30 単位以上 を修得 専門領域科目 のうち「都市 政策基礎」は 必修科目 都市政策コー ス講義科目の うち必修科目 以外に6 単位 を選択必修	研究演習科目 8 単位、臨床 心理必修科目 16 単位、臨床 心理選択必修 科目 10 単位 以上、応用実 践科目の学外 実習 4 単位以 上、スーパー ビジョン 4 単 位の合計 42 単位以上の修 得	特別演習 12 単位、特殊講 義 8 単位以上 の合計 20 単 位以上の修得
	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること	必要な研究指 導を受けた 上、学位論文 の審査及び最 終試験に合格 すること

■ 芸術工学研究科

課程	博士前期課程	博士後期課程
修了要件	専門科目 18 単位以上、共通科目 6 単位以上、特別研究 6 単位の合計 30 単位以上の修得	特別研究 8 単位、特別演習 8 単位の合計 16 単位の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文又は学位作品の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受け、予備審査委員会及び本審査委員会が開催される年度を除き、毎年中間研究発表会を行った上で、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■看護学研究科

課程	博士前期課程						博士後期課程
コース	看護学領域			助産学領域			
	修士論文コース	専門看護師教育コース		修士論文コース	上級実践コース		
		クリティカルケア看護専門看護師教育コース	精神看護専門看護師教育コース		アドバンスコース	助産師国家試験受験資格取得コース	
修了要件	30 単位以上（特別研究を含む）の修得	42 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	42 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	30 単位以上（特別研究を含む）の修得	30 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	61 単位以上（実習及び課題研究を含む）の修得	特講 2 単位以上、特講演習 2 単位、特別研究 12 単位、他分野及び専攻支持科目群から特講 2 単位以上の合計 18 単位以上の修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文又は課題研究の成果の審査及び最終試験に合格すること						必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■ 理学研究科

課程	博士前期課程	博士後期課程
修了要件	特別研究 18 単位を含めて 30 単位以上の履修	特別研究 12 単位を含めて 20 単位以上の履修
	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること

■ データサイエンス研究科

課程	修士課程
修了要件	共通科目 4 単位、専門科目 12 単位、共通科目もしくは専門科目から 2 単位、演習科目 4 単位、特別研究 8 単位の合計 30 単位以上を修得
	必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格すること